

道徳授業地区公開講座 1月23日(土)

道徳授業を公開することができませんでしたので、各学年の道徳授業の様子をお伝えいたします。

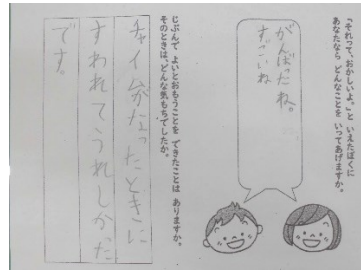
1年

单元名「それって、おかしいよ」(主題名:よいこと、悪いことを区別して)

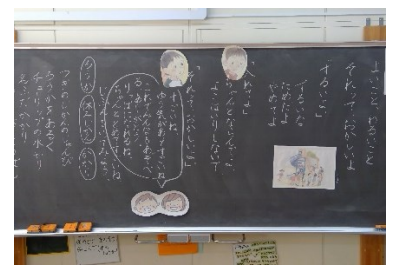
「ぼくの はな さいたけど」(主題名:思いやりの心)



勇気を出して正しいことを言ったり、大切にしていた花をあげたりした主人公の気持ちを考えました。



ワークシートに、主人公の気持ちや、自分のことを振り返って書いています。



黒板を見ると、学習の流れや、主人公の気持ちの変化が分かります。

児童の考え

- ・けがをした子にこえをかけてあげてよかった。
- ・さがしているものをみつけてあげられて、うれしかった。
- ・えんぴつがおちたのを、ぜんぶひろってあげた。
- ・ろうかをちゃんとあるいて、けがをしないようにする。
- ・しんごうをまもって、あんぜんに気をつける。

2年

单元名「きいろいベンチ」(主題名:みんなが使うみんなのもの)



実際に椅子の上で、紙飛行機を飛ばして、遊んでいる時の状況を再現してみました。



役割演技をして、主人公の気持ちや、スカートが汚れてしまった子の気持ちを考えました。



登場人物や汚れてしまったベンチのイラストを用いて、心情を想像しやすくしました。

児童の考え

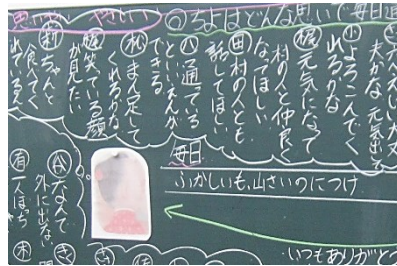
- ・どろがついたくつで公園のベンチにあがるのはよくない。
- ・あとから「いけないことをしちゃった。」とかんじたと思う。
- ・つぎの人のことを考えてこうでできればよかった。
- ・みんながつかうものを大切にたかっていきたい。
- ・あそんでいるときは、ついむちゅうになってしまうから、気をつけたい。

3年

単元名「六べえじいとちよ」（主題名：親切、思いやり）



机の隊形を口の字にして、友達と表情を見合いながら学習しています。



登場人物ちよの気持ちに寄り添い、親切にするときの気持ちを考えました。



自分の考えを伝えたり、友達の意見と比べたりすることで、考えを深めています。

児童の考え

- ・ぼくが思う親切な人は、自分のことをわかってくれる人だと思います。
- ・親切できる時を見つけてみんなのために親切にしていきたいです。
- ・やさしさが人をえがおにできたから、わたしも人に親切にしたいです。
- ・こっそりうらでサポートしているのがすごいと思いました。すすんで人に親切にしたいです。



4年

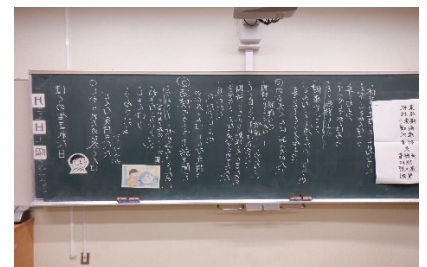
単元名「ぼくの生まれた日」（主題名 家族愛）



児童に親しみやすいドラえものの「ぼくの生まれた日」というお話からおうちの人から見た「自分」への思いを考えました。



生まれたときのおうちの人の様子や名前の由来から家族の子どもへの思いについて考え、たくさんの意見がでました。



道徳の授業を通して、家族への思いや考えが深まり、おうちの人にしてあげたいことはありますかという最後の発問に、一人一人が家族のことを思い、してあげたいことを真剣に考えていました。

児童の考え

- ・今まであまり家族のために何かすることができなかったもので、これからは進んで家族のために色々なことをしたいです。
- ・一人一人の名前には、親の願いがつまっているからぼくも親の願いにこたえられるようにしたい。
- ・家族は怒ることもあるけど、きっと自分のことを思ってそうしているのだと学習をとおして思いました。
- ・おうちの人が心をこめてつけてくれた名前を大切にしたい。

5年

単元名「くずれ落ちたダンボール箱」（主題名：困った人の身になって）



小さな男の子が落としてしまった段ボール。拾っている「わたし」が落としたとお店の人に勘違いされてしまい・・・



後日、お店の人から、お詫びとお礼の手紙がきました。お礼がなくても、また親切にできるか議論しました。



ふり返りでは、これから自分が人に親切にするとき、どんなことを大切にしていきたいか考えました。

児童の考え

- ・相手に感謝され自分も良い気持ちになる親切な行動を、勇気をもってしていきたい。
- ・目の前に困っている人がいたら、まず「手伝う」という気持ちをもつことが大切だと思いました。これからはしっかりと相手を思い、行動を当たり前にしていきたい。
- ・相手の立場でも物事を考え、たくさんの人に親切にできるようにしたい。

6年

道徳授業地区公開講座「想像力と言葉の力～人形たちからのメッセージ」

講師：乙山 良一 先生



今流行の音楽や名曲がかかる中、人形たちから語られるメッセージの数々。言葉の大切さを学ぶ機会となりました。



集中して話を聞き入っていました。授業後に感想を聞くと、「言葉は人を動かす力がある」という話が印象的だったようです。



講師の先生から、「自分の個性を大切に、それを生かして中学校でも頑張ってください」とエールをいただきました。

児童の感想

- ・歌の歌詞に込められた意味を考えながら、今後は曲を聴いてみたいと思いました。
- ・「言葉の力」というものについて考えさせられました。
- ・ビートルズのイマジネーションがずっと歌い続けられている理由が分かった気がしました。
- ・「言葉」というのは、良い意味でも悪い意味でも人の心に残るものなのだと思います。
- ・言葉は、少し変化させることでさまざまな捉え方ができるものだと知りました。

